



マンスリータイムズ みはま 6月号②

高等部 2 年生「産業社会と人間」の授業から

今年度、二学部高等部 2 年生の「産業社会と人間」の授業では、外部講師を定期的に招き、これからの新しい働き方や働く目的などについて教えていただいています。講師は TETAU 事業協同組合（上富田町）の森脇さんです。森脇さんには本校学校運営協議会委員として、学校運営にも参画いただいています。

6 月 15 日（木）の第 2 回目の授業では、森脇さんとともに東京渋谷に本社を置く IT ベンチャー企業「SAKURUG」の辻さんが来校され、企業の紹介や白浜オフィスでの働き方、自分や他人の可能性を引き出すことについて、楽しくお話ししていただきました。

今後も自分らしさの探究やテレワーク体験などを計画しており、生徒が楽しみながら自己理解や進路選択について理解が深まるよう、授業を進めていく予定です。



*TETAU 事業協同組合とは？

和歌山県紀南地方を拠点に、Web サイト制作、記事執筆、事務サポートなど多岐にわたる仕事を請け負う組織です。全員が個人事業主で構成され、多様性を大切にした働き方を実践しています。コアメンバー約 10 名を中心に数十名の方がテレワークで仕事をされています。

←講師は「SAKURUG」の辻さん。普段は白浜オフィスに勤務しています

全校集会 オンラインで全校がつながりました

6 月 16 日（金）の午前中、今年度初めてとなる全校集会が開催されました。隣接する和歌山病院に入院している一学部のみんなはまだ学校に登校できないため、オンラインを活用しました。

当日は二学部生徒会役員が進行を担当。はじめにいつも一学部のみんなが歌っている「はじまりのうた」を全員で歌いました。パソコンの画面越しでしたが、一学部のみんなも友だちの歌声に耳をすましていたようです。

その後、クラス毎に自己紹介。自分の好きなことや得意なことをみんなに紹介しました。みんなに見てもらう「名前カード」を工夫して作った人、また、自分の好きな音（ネコの鳴き声）を録音ボタンを使って紹介する人もいました。

高等部 1 年生は入学式も一緒にはできなかったのですが、今回、初めて同じ学年同士が交流する機会となりました。

校内では、校長室横の掲示板に一学部のみんなを写真で紹介していますが、全校集会のあと、友だちの写真をみて名前を確かめたり、先生に質問したりする人がいました。

一学部も二学部もみんな「みはまの仲間」です。仲間のきずなを深めていこうね！



教職員救急救命講習を開催しました

6 月 19 日（月）の放課後、教職員を対象とした救急救命講習を開催しました。また、6 月 20 日（火）には高等部を対象に同様の内容の講習を行いました。両日とも、日高広域消防の職員の方から、熱心に指導いただきました。

プール指導も始まりました。子どもたちの安全・安心を第一に学校運営を進めていきます。

